

製品名: Mre11 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02271**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.81mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 81 kDa; Observed MW: 81 kDa

抗原情報

遺伝子名	MRE11
別名	MRE11 homolog 1; Meiotic recombination 11 homolog A; MRE11 homolog A; MRE11A; HNGS1; MRE11
遺伝子 ID	4361
SwissProt ID	P49959
免疫原	ヒト Mre11 の組み換えタンパク質

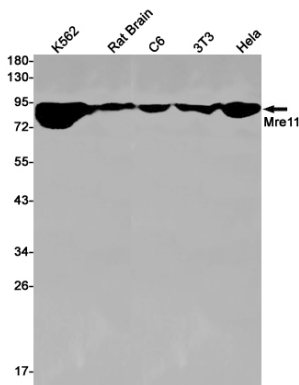
背景

DNA二本鎖切断は電離放射線と内因性ラジカルによって生じ、多くの場合 RAD52 相同組換え経路によって修復されます。この複合体は、一本鎖エンドヌクレアーゼ活性と二本鎖特異的 3'-5'エキソヌクレアーゼ活性を有し、これらは MRE11A によって提供されます。RAD50 は DNA 末端に結合し、それらを近接状態に保持するために必要となる可能性があります。

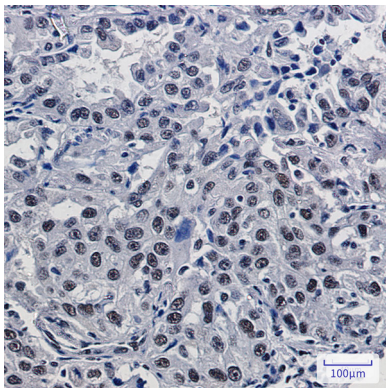
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



Mre11 抗体を使用した K562、ラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中の Mre11 のウエスタンプロット分析。



Mre11 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。